

地方CR活動

長野県協会

「介護福祉士・保育士養成奨学生交流会」を開催しました

長野県協会（会長：山本裕信 住友生命松本支社長）は、2月16日に奨学生7名と先生方を招待し、「介護福祉士・保育士養成奨学生交流会」を開催しました。

奨学生から卒業後の抱負を伺い、「利用者さまの趣味と一緒に楽しむことで、無表情だった利用者さまが笑顔になることがとても嬉しかったので、寄り添った介護を実践していきたい。」「授業で看取りを経験し、自分の関わりが最期のケアになるかもしれないという気持ちを忘れずに介護士として働いていきたい。」等、頼もしい志に感銘を受けました。

また記念品として名入りの名刺入れを贈呈し、新社会人の第一歩として、会長や先生方が名刺を手渡しました。

食事をとりながら、今後県内の介護・保育現場で活躍する同志である皆さんが情報交換をし、有意義で終始和やかな交流会となりました。

今後の奨学生のご活躍を心よりお祈り申し上げます。

